



# 1歳ですよろしく

たなかまさひろ  
**田中優寛くん**  
(大溝)

平成16年2月17日

父 宏樹さん  
母 麻紀さん



心も体も大きくなあれ！

たむらともこ  
**田村朋子ちゃん**  
(恵久美)

平成16年2月4日

父 英司さん  
母 真知子さん



いつもハッスルしているともちゃんです！

3月に1歳になられるお子さんの写真を募集しています。背景が明るい写真をお持ちのうえ、2月1日(火)~10日(木)の執務時間中に役場3階総務課秘書広報係へ(先着6名まで)。

## スマトラ島沖地震

### 被災地への義援金受付中

12月26日に起きたスマトラ島沖地震による津波で、現地及び周辺地域は甚大な被害を受け、大勢の方々が犠牲になりました。現地では、被災された方々はもちろん、大勢のボランティアの方々が復旧作業を進めています。

松前町としても、被災された方々の支援、復旧作業に役立てていただくため義援金を送ることにしました。

庁舎1階ロビー、東・西・北公民館に募金箱を設置していますので、住民の皆さんのご協力をお願いします。

### 新潟県中越地震被災地への義援金ご協力ありがとうございました！

11月9日から庁舎1階、地区公民館に設置していました義援金募金箱を12月24日に回収しました。皆様のご協力により、多額の義援金が集まりました。義援金につきましては、12月28日に新潟県災害対策本部に送金しました。ご協力ありがとうございました。

合計金額 **26万9,492円**

# 随想

## 野球の思い出

筒井 M・F

今年はいちローのすばらしい記録達成、済美高校の選抜優勝・夏の甲子園準優勝と大活躍で野球熱が盛り上がりました。

私は65歳です。小さい頃から野球が好きで畑や神社の境内でよく遊びました。ボールは毛糸や糸を巻いた手づくり、バットは丸太で

した。

①小・中学時代

部活動で野球部に入り、走塁の仕方、バットの振り方、ボールの捕球方法、送球の仕方など本当の基本を教えてもらい、大変なになりました。グローブは布製で豚皮が一枚真ん中に貼った物でした。

②甲子園と国体

昭和28年松山商業が空谷投手を擁し甲子園で優勝。同年、第8回愛媛国体が松山で開催、開会式を見てすばらしい選手入場に感動を覚える。私の夢として、「甲子園と国体出場」がありました。「野球」をやり

たい!! 大志を抱き松商野球部へ。

あの厳しい猛練習(汗と泥にまみれ)が5時間続く。毎日先輩からシゴキの「神の鉄拳、ケツバット」をもらう。家での素振りが300回、手は破れ血まみれ、大変でした。甲子園はほど遠く、でもどこにも負けない練習をしたことを誇りに思っています。

③国体出場への道

野球では、硬式が高校、準硬式が一般・大学生となっており、私は松山商大の一年生で野球部でした。四国インカレが徳島であり

見事優勝。社会人は丸善石油が優勝。国体へのチャンス!!

強敵丸善との決勝戦。予想は丸善でしたが奇跡は起こった。5対6で松山商大の勝利。嬉しい「夢の国体選手」となりました(三塁手でした)。昭和32年静岡国体(第12回)に出場。天皇、皇后両陛下の前を堂々と胸を張って行進できました。あの感動と興奮を実感させて頂きました。お米持参の国体出場でした。

最後に、厳しい練習、部員

も多い中、本当にレギュラーになれるのか?自分との戦いでもありました。

野球を通して、多くの指導者から本当にたくさんのことを学び取ることができました。特に、挨拶、服従、チームワーク、リーダーシップ等々。おかげ様で、私の人間形成ができたように思います。心から感謝申し上げます。私の上、私の思い出といえます。

